

平成 29 年 6 月 23 日

(更 新 版)

弊社ランプバスの成田空港におけるバニラ・エア到着便(国際線)の 国内線到着ゲートへの降ろし間違いについて

平成 29 年 6 月 18 日 (日) 22 時 13 分、バニラ・エア株式会社 JW304 便(香港発)が成田空港に到着した際に、当該便のお客様を国際線到着ゲートに輸送するべきところ、輸送に当たった 3 両のうち、最後の 1 両について乗務員が誤って国内線到着ゲートに輸送しお客様が入国してしまうという、あってはならない事案を発生させてしまいました。(6 月 23 日 9 時現在、入国手続きが未了となっていたお客様 10 名 (日本国籍 9 名、外国籍 1 名) のうち、9 名が手続きを完了しております。残る 1 名の方は明日 6 月 24 日 (土) に手続きを完了いただく予定です。)

平成 28 年 4 月 17 日にも異常気象後の配車ミスにより同様な事案を発生させており、バニラ・エア株式会社様と協力して、相互確認と配車票の発行により、再発防止に努めてまいりました。これにもかかわらず、今回最後の 1 両の乗務員のミスにより本件事案を引き起こしたことは、誠に遺憾の限りであります。お客様、関係ご当局様、成田国際空港株式会社様、航空会社様に多大なご迷惑とご負担をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

このような遺憾な事案の再発を踏まえ、直ちに業務確認の徹底を再度図るとともに、国際線、国内線各到着バスゲートへの行先を区別するため車内に掲示していた行先表示を車両の前方側面へも表示するなどの改善を順次実施し、航空会社様スタッフとの相互確認をやり易くし、確認の徹底、多重化を図ります。

さらに、今後ヒューマンエラーを防ぐシステムの構築を早急に関係ご当局様、航空会社様のご理解とご協力を賜りながら検討し、さらなる強化策による再発防止を確実に実施してまいります。

今回の事案につきまして深くお詫び申し上げますとともに、このような遺憾な事案の発生を断固防止するため再発防止策の徹底を図ります。また、このたびの事案の重大性に鑑みて厳正に対処してまいります所存であります。

東京空港交通株式会社

《本件に関するお問い合わせ先》

東京空港交通株式会社 総務部 (坂田・大野)

電話 03-3665-7117 F a x 03-3665-7140